

令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名		3款 2項 1目 統合事務費		所管区局・課	鶴見区 総務課	令和3年度 事業評価書 番号	3-2-1 1	
事業概要	実施根拠	法令等 その他	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/>	具体的 名称				
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	自主企画事業費の中で計上していた統合事務費について、平成26年度から自主企画事業費と切り離し、区庁舎・区民利用施設管理費とともに一般管理費として区分した。各課において必要な事務経費を執行する。						
	具体的な 事業内容	各課において事務事業を行うために必要な事務経費						
本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。				<input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費	<input checked="" type="checkbox"/> 内部事務経費のみ			
事業実績	達成指標	指標名(単位)		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
		目標 実績						
		目標 実績						
		上記の指標で定量的な設定が 困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移	現計予算額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		支出済額		33,239千円	33,420千円	34,150千円	34,050千円	
		繰越額		34,466千円	35,115千円	33,511千円	30,961千円	
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円	
		差▲引		△ 1,227千円	△ 1,695千円	639千円	3,089千円	
		執行率(%)		104%	105%	98%	91%	
		人 件 費	一般職職員		3.0人	3.0人	3.0人	3.0人
			再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費		26,373千円	26,355千円	26,469千円	26,469千円		
総事業費		60,839千円	61,470千円	59,980千円	57,430千円			
増▲減		—	631千円	▲ 1,490千円	▲ 2,550千円			
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性							
	事業目的に 対する 有効性							
	本事業の 効率性・ 類似性	効率的・経済的に業務を遂行することにより、経費の節減を図る必要がある。						
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	厳しい財政状況を踏まえ、効率的な事務事業の執行を進めるとともに、経費の支出についても見直しを図り、より一層の節減に努めていく必要がある。						
本資料は、公正・適正に作成しました。				課長	係長	予算調整 係		
				柏木 利明	杉山 裕一	長岡 輝明		

令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名	3 款 2 項 1 目 区庁舎・駐車場・車両	所管区局・課	鶴見区 総務課	令和3年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 2			
事業概要	実施根拠	<input type="checkbox"/> 法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> その他	具体的名称 消防法、建築基準法、駐車場法 ほか					
	事業の目的 (事業開始の経緯)	鶴見区役所での業務を滞りなく遂行し、区庁舎等の維持管理を行うため。						
	具体的な事業内容	鶴見区総合庁舎、駐車場及び公用車等の管理運営						
		本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。		<input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務経費のみ				
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績		
		目標実績						
		目標実績						
		上記の指標で定量的な設定が困難な理由						
	予算額・執行額、事業費の推移			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		現計予算額		96,722千円	94,605千円	94,323千円	97,043千円	
		支出済額		97,183千円	94,830千円	98,126千円	101,873千円	
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円	
		差▲引		△ 461千円	△ 225千円	△ 3,803千円	△ 4,830千円	
		執行率(%)		100%	100%	104%	105%	
		人件費	一般職職員		1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
			再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
			概算人件費		13,187千円	13,178千円	13,235千円	13,235千円
			総事業費		110,370千円	108,008千円	111,361千円	115,108千円
		増▲減		—	▲ 2,362千円	3,353千円	3,747千円	
事業評価の視点による点検・検証・評価	本市が行う必要性							
	事業目的に対する有効性							
	本事業の効率性・類似性	自動販売機や案内モニターの設置を増やすこと等により、自動販売機設置手数料や広告収入といった歳入確保を現在よりも推進することができるという観点からも、事業の効率性について改善の余地があるといえる。						
	市民等外部意見を聴取する仕組みと反映状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
	自己評価及び事業見直しの方向性	鶴見区総合庁舎は竣工から30年以上経過しており、設備の老朽化や執務スペースの狭隘化が進んでいる。庁舎・設備の適切な点検を実施することで、今後も予知保全に努める。						

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 柏木 利明	係長 杉山 祐一	予算調整 係 松本 彩那
--------------------	-------------	-------------	-----------------

令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名		3款 2項 1目 公会堂		所管区局・課	鶴見区地域振興課	令和3年度 事業評価書 番号	3-2-1 3
事業概要	実施根拠	法令等 その他	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/>	具体的 名称	横浜市公会堂条例 他		
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	区民の集会、その他各種行事を開催するための貸館施設					
	具体的な 事業内容	区民が安心して利用できる施設環境を確保する。					
		本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。		<input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費	<input type="checkbox"/> 内部事務経費のみ		
事業実績	達成指標	指標名(単位)		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
		施設数	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1
			目標				
	実績						
	上記の指標で定量的な設定が 困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		現計予算額		53,312千円	53,325千円	53,930千円	55,776千円
		支出済額		53,424千円	53,424千円	55,326千円	55,741千円
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円
差▲引		△ 112千円	△ 99千円	△ 1,396千円	35千円		
執行率(%)		100%	100%	103%	100%		
人 件 費		一般職職員	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	
		再任用職員	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	
	概算人件費	879千円	879千円	882千円	882千円		
総事業費		54,303千円	54,303千円	56,208千円	56,623千円		
増▲減		—	▲ 0千円	1,906千円	415千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性	区民が安心して各種の自主活動に利用できる貸館施設として管理運営が必要である。					
	事業目的に 対する 有効性	平成24年度より公会堂の運営において指定管理者制度が導入され、指定管理者と市側の責任区分が明確化されるとともに、民間団体のノウハウを活かすことにより、区民がより快適に利用できる環境整備が期待できる。					
	本事業の 効率性・ 類似性	指定管理制度を導入し、民間団体のノウハウを活用している。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	第三者評価機関による評価(指定管理制度導入施設)				
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	区民が安心して公会堂を利用できるよう日ごろから施設点検を行い、老朽化等による設備故障を早期に発見し適切に対応することが必要である。また、そのためには施設を管理運営している指定管理者との連絡体制を更に築き、民間団体のノウハウを活かし区民がより快適に利用できる環境整備も必要である。					
本資料は、公正・適正に作成しました。				課長	係長	区民活動支援 係	
				岩田 聡	風間 梨沙	片岡 愛子	

令和3年度事業評価書

令和2年度 事業名		3 款 2 項 1 目 地区センター等		所管区局・課	鶴見区地域振興課	令和3年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 4	
事業概要	実施根拠	法令等 その他	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/>	具体的 名称	横浜市地区センター条例 他			
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	区民の自主的な活動や、広く区民を対象として開催する自主企画事業を通じて、相互の交流を深めることを目的に施設を設置。						
	具体的な 事業内容	区民が安心して利用できる施設環境を確保する。 本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。 <input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務経費のみ						
事業実績	達成指標	指標名(単位)		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
		目標 実績						
		目標 実績						
		上記の指標で定量的な設定が 困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移	現計予算額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		支出済額		549,431千円	549,262千円	556,295千円	561,814千円	
		繰越額		549,294千円	549,593千円	556,405千円	562,700千円	
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円	
		差▲引		137千円	△ 331千円	△ 110千円	△ 886千円	
		執行率(%)		100%	100%	100%	100%	
		人 件 費	一般職職員		1.2人	1.2人	1.2人	1.2人
			再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
概算人件費			10,549千円	10,542千円	10,588千円	10,588千円		
総事業費		559,843千円	560,135千円	566,993千円	573,288千円			
増▲減		—	292千円	6,858千円	6,295千円			
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性							
	事業目的に 対する 有効性							
	本事業の 効率性・ 類似性	指定管理制度や外部委託を導入し、民間団体のノウハウを活用している。						
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	民間団体のノウハウを活用しつつ、適切な施設運営が行われている。						
本資料は、公正・適正に作成しました。				課長 岩田 聡	係長 風間 梨沙	区民活動支援 係 片岡 愛子		